

有限会社 小沼亜鉛メッキ工業所創業者小沼政市之経歴

昭和八年九月 茨城県麻生町に生を受ける

昭和三十八年五月 東京都江東区に家族五人で上京、メッキ工場で働く

当時の政市は、深夜にも及ぶ残業も厭わず一年後には千葉県松戸市の工場長を任せられる。ここでメッキ工業のノウハウを学び、持ち前の向上心と周囲の信頼を軸に故郷の茨城の地にメッキ工場経営を
決意する

昭和五十二年五月 茨城県稲敷市桑山に小沼メッキ工業設立

妻、息子三人より始めた当時の会社は、まだ小規模のものだったが政市の厳しい中にも温かみのある人柄に自然と人の輪が広がりを見せる様になり、徐々に会社の規模を拡大する

昭和六十二年五月 有限会社小沼亜鉛メッキ工業所設立

平成二年四月 顧客の皆様にあい・綺麗・早いを企業ビジョンとし、このビジョンを強固なものとするため小沼商事株式会社設立。設計から材料仕入、製作、メッキ加工、販売まで行う総合物流システムを確立する

平成四年七月 亜鉛メッキのエキスパートとして、鉄塔・立体駐車場など大型構造物にも対応できる最新設備と高い技術力を整える新工場完成し、関東地区で屈指の規模を誇る企業の発展に尽力する

平成二十一年一月十六日没 行年七十六歳

創業者小沼政市の言葉

努力と根性が人生の鍵を握る